

これからの河川防災・減災のあり方 ～Society5.0時代の河川管理の課題と取組み～

地方自治体向け
行政セミナー

本年7月には西日本一帯の記録的な豪雨により甚大な被害が発生。近年頻発する豪雨災害に対し、あらためて防災・減災の取り組みの重要性が高まっている。一方で、最前線に対応に当たる地方自治体は人材不足や厳しい財政状況にある。そのような中、IoTやICTの活用、オープンイノベーションによる新技術の導入が期待されている。今後、我々はこうした新技術の活用を図りながら猛威を振るう自然災害に対して、どのような河川管理を実現していくべきか。産学官で考える。

2018年 10月25日 (木) 12:30開場 13:00開演 (12:15受付開始)

場 所 機械振興会館 (東京都港区芝公園3-5-8) 地下2階 ホール

定 員 150名 **参加費** 無 料

行政・自治体 対象セミナーです。
余席に限り、民間の参加可能です。
詳細は、お問合せください。

第一部 13:05～

- 基調講演 塚原 浩一 氏 国土交通省水管理・国土保全局長
テーマ：Society5.0時代の防災・減災、河川管理はどうあるべきか
- 特別講演 池内 幸司 氏 東京大学大学院工学系研究科教授/
東京大学地球観測データ統融合連携研究機構長 博士(工学)
テーマ：激甚化する水害への備えに何が必要か
- 小川 紀一朗氏 アジア航測株式会社 代表取締役社長、北海道大学非常勤講師
テーマ：ICT、IoT技術を活用した河川管理と防災・減災に向けた民間の取り組み
- 休憩 —

第二部 15:30～17:00

パネルディスカッション「新技術を活用した河川管理と防災・減災の取組み」

<コーディネーター>

池内 幸司 氏 東京大学大学院工学系研究科教授/東京大学地球観測データ統融合連携研究機構長 博士(工学)

<パネリスト> 4名 (五十音順)

小川 紀一朗氏 アジア航測株式会社 代表取締役社長、北海道大学非常勤講師

國本 未華 氏 気象キャスター

島本 和仁 氏 国土交通省 水管理・国土保全局河川計画課 河川情報企画室長

鈴木 健一 氏 三重県伊勢市長



塚原 浩一氏



池内 幸司氏



小川 紀一朗氏



國本 未華氏



島本 和仁氏



鈴木 健一氏

※終了後、懇親会を予定しております。(実費¥3,500-/人)

※プログラム及び出演者は当日変更となる場合があります。

主催：日本工業経済新聞社・(一社)全国地域活性化支援機構 後援：国土交通省・地方公共団体情報システム機構 協賛：インフラメンテナンス国民会議

お申し込みは、以下のいずれかでお申込みください。※必ずメールにて返信ありますので、返信がない場合お問合せください。

HPにて申込の場合…右記URLより入力・送信下さい。

メールの場合…下記項目をご記入の上、右記までメール下さい。

FAXの場合…下記にご記入の上、このまま右記までFAX下さい。

<http://www.chiiki-kassei.or.jp>

info@chiiki-kassei.or.jp

FAX：03-5684-0837

締切：2018年10月15日(月) お問合せ先：(一社)全国地域活性化支援機構 Tel：03-5689-2160 担当：酒井

お 申 込 み 書

民間企業 (民間企業様お申込の場合、✓をお願いします。参加条件について返答致します。)

貴社名				ご 参 加 所 属 者 部 氏 署 名
ご住所				
電話番号	Fax番号			
担当者名	e-mail			
懇親会	参加・不参加	○をお願いします。ご参加の場合実費¥3,500-/人です。会場の関係上、事前振込みとなります。		